



ダウンナーガールの
真顔アクメ!

双子サキュバスの潮吹きエステ

KENTO OKAYAMA

モノクロ96P+フルカラー4P

100P

真顔 潮吹き 百合 モンスター 完全拘束

R18 ONLY

ダウンガールの真顔アクメ！

～双子サキュバスの潮吹きエステ～



こんなところに
お店なんてあったかな…



ちょっとだけ
覗いてみよ



いらいっしやいますー！



ダウン系JK
ししどあん
獅子土 杏 (16)



乙女専用
癒しのマッサージ店

『サキュバス・ハウス』へ
ようこそ！

双子のサキュバス(妹)
モモ・フルムーン (16)

双子のサキュバス(姉)
ミミ・フルムーン (16)



ここは迷える乙女が
たどり着く迷宮
それすなわち…

お名前は？

……
あん
杏……です



羽…生えてる…



ここは女の子を
エッチなマッサージで
癒しちゃうお店だよ

はあ…



……あつ…
パンツ見えちゃ…



きゅん



あれ…?
テンション低め…?

きゅん





わあ〜！
いきなり潮吹きなんて
超エッチじゃん！

今までで
一番エッチな子かも



一瞬だけ気絶した…

私のテクニックが
効かないなんて…

強がって平気な顔
してるだけだよ

今だけ♡



でも見て
杏ちゃんの顔

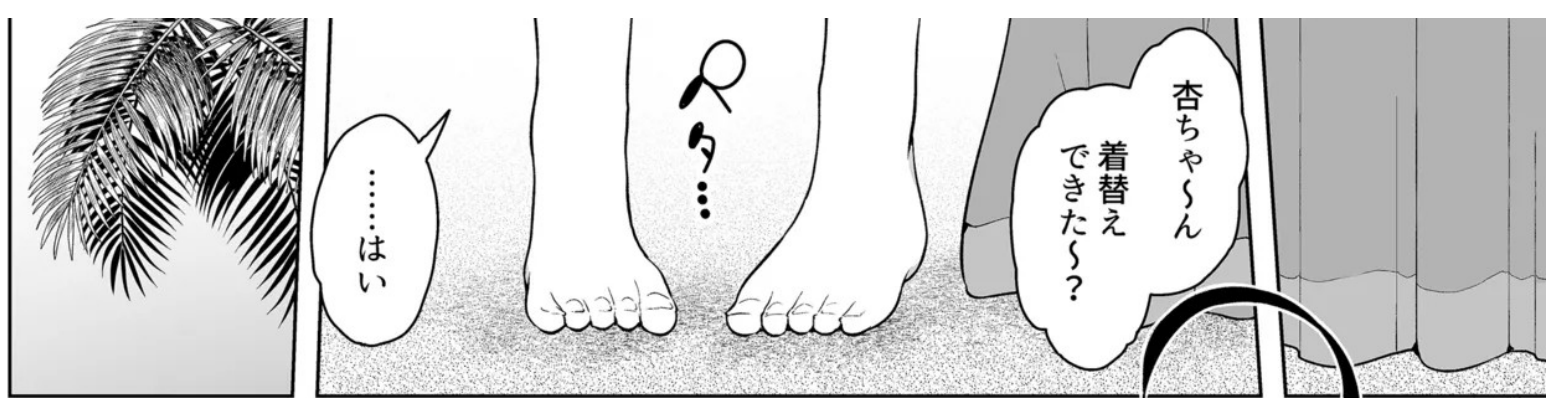


全然平気そうな顔してる

全然平気じゃない

は

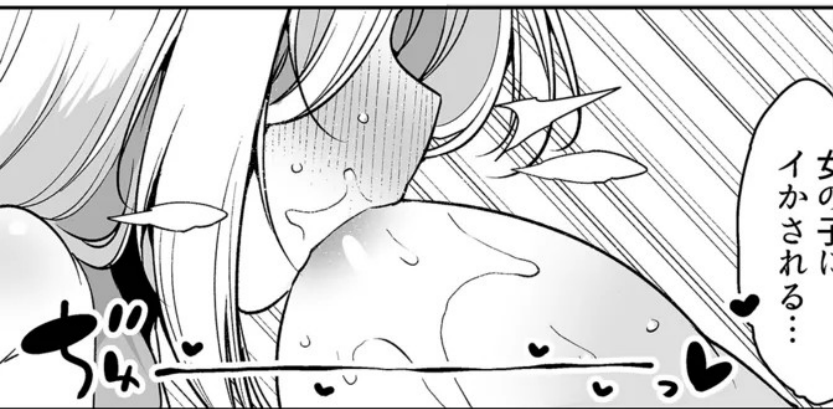
は

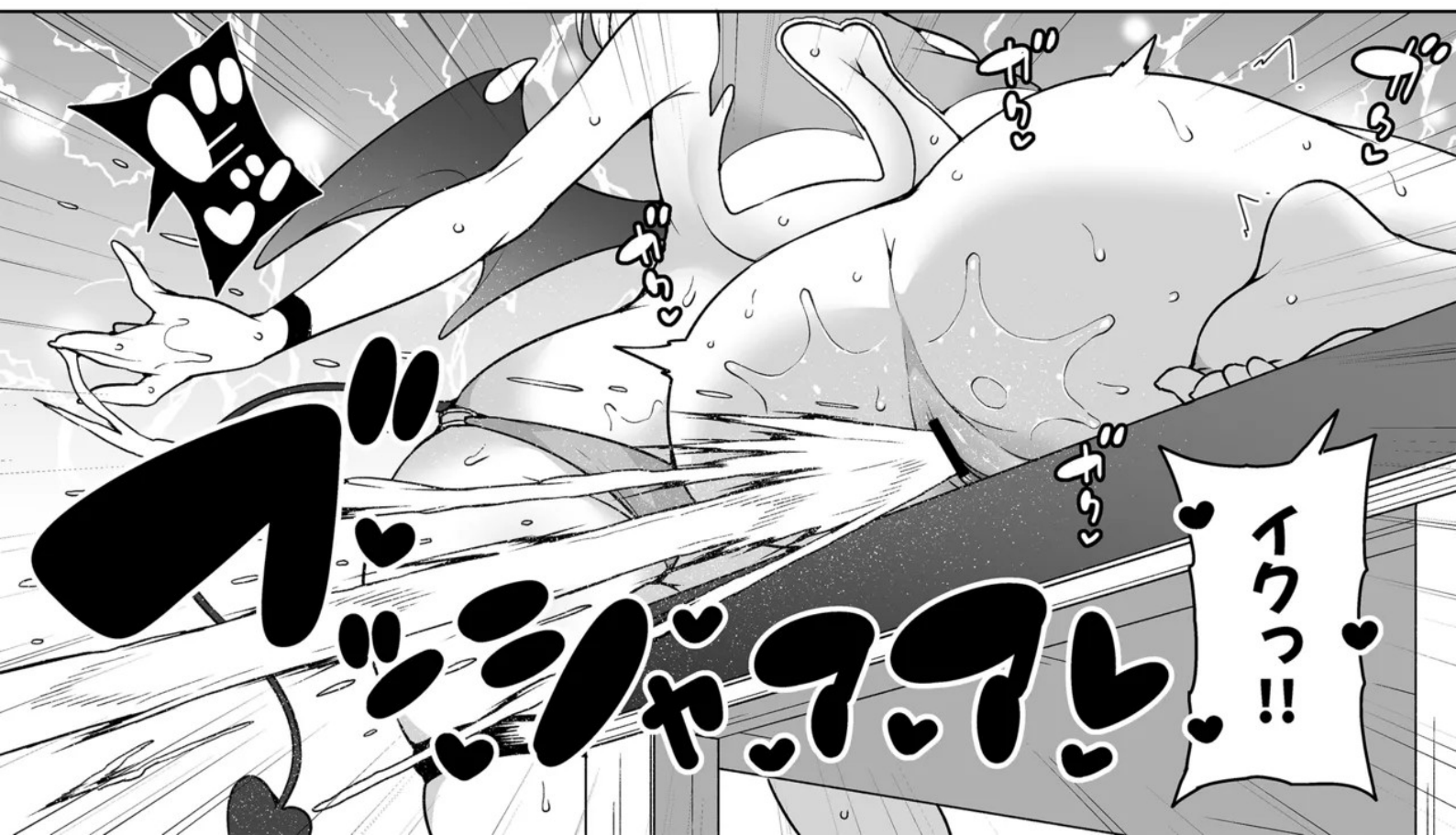




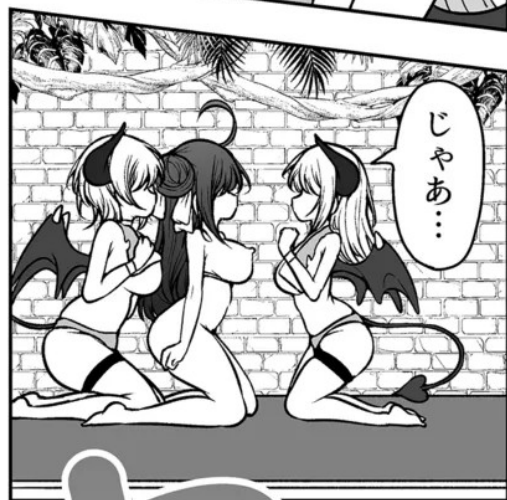


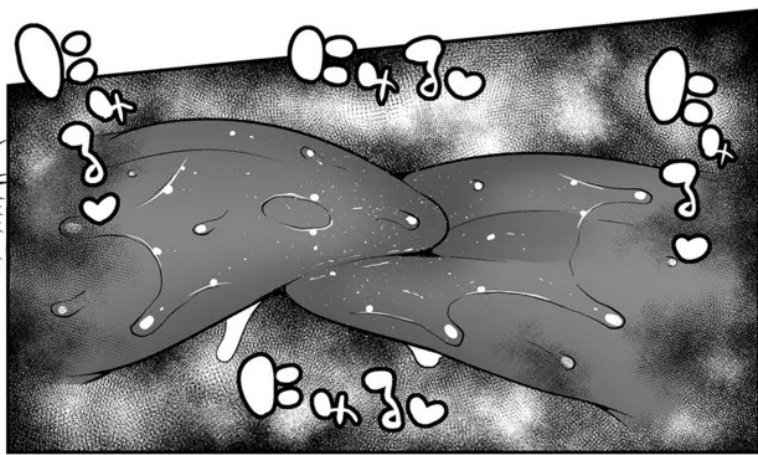










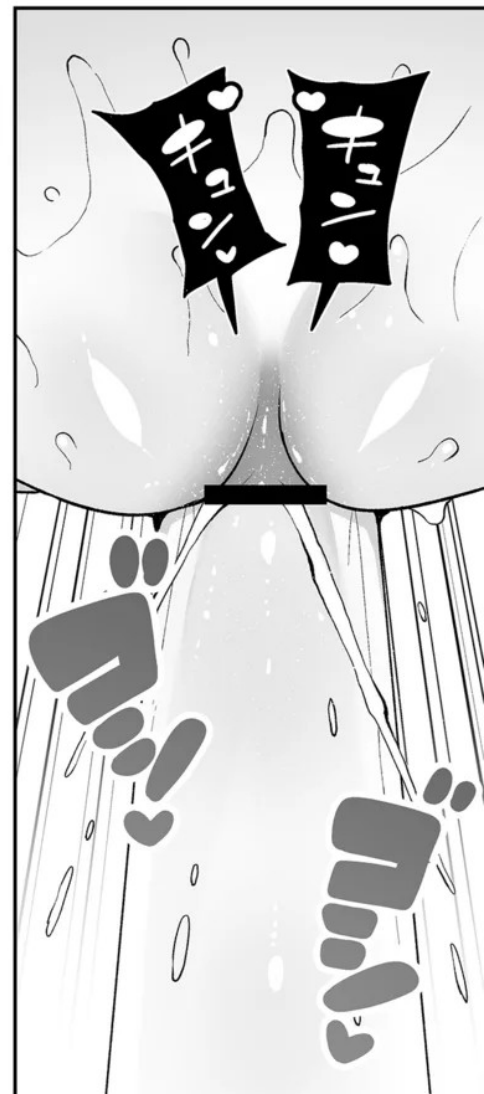




気絶してる女の子に
おまたゴシゴシするの
マジで興奮する♡

ね♡
最高♡

キュン♡
キュン♡





たしかに...

本当はまだ気持ちよく
なっていないのかも

でもさ...
一つ気になってたけど

杏ちゃんって
全然表情変えないよね



うん

『サキュバス・ハウス』の
名に懸けて!

じゃあもつと
気持ち良くして
あげないと

そっか!





もつと気持ちよくなる
魔法かけてあげる♡

きん

!?

ごめんなさい…
イキます…!!

ああ…
これマジ無理だ…

ん~~~~っ!?























あーっ

まじっ

うわっ

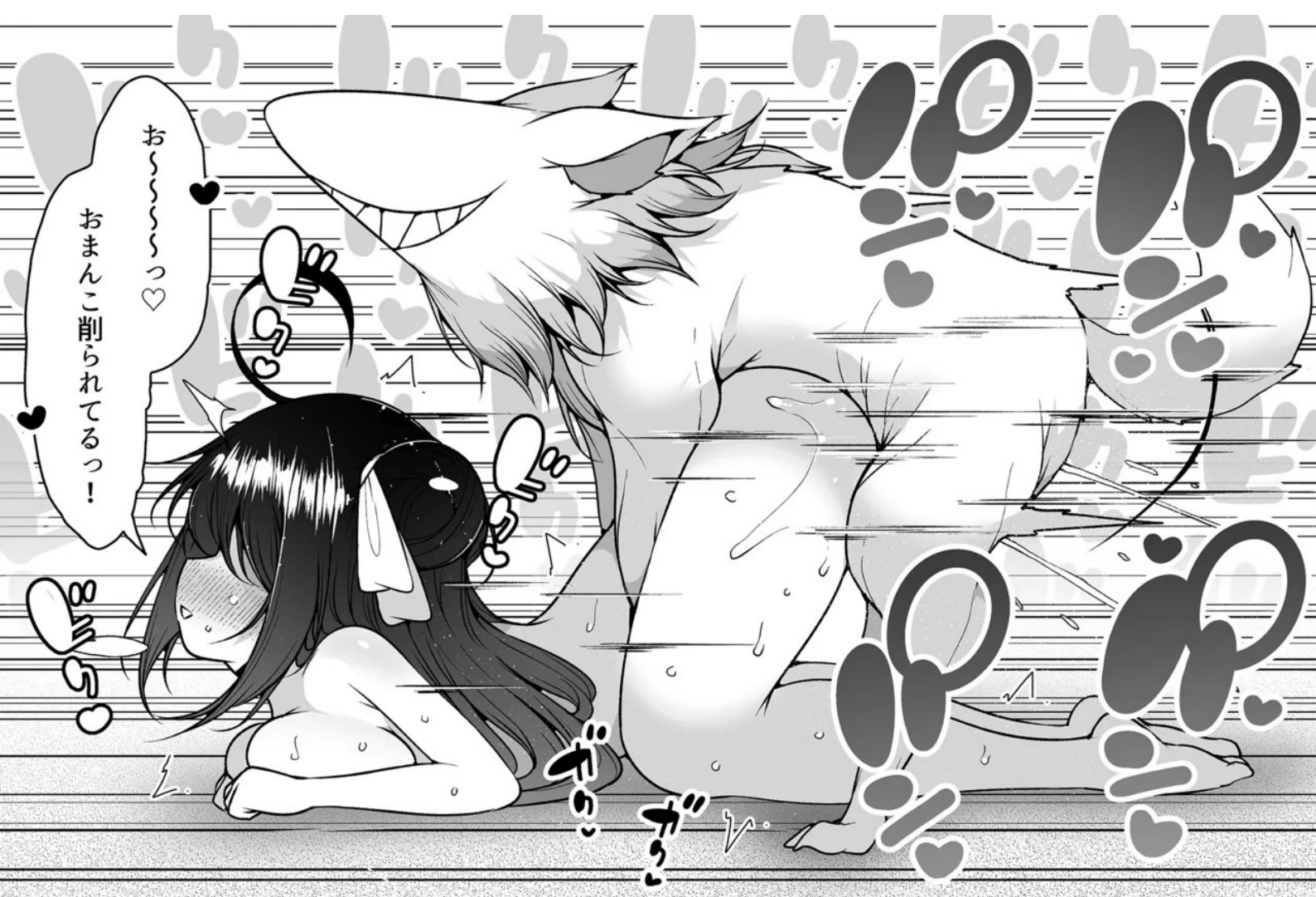
おっ...♡

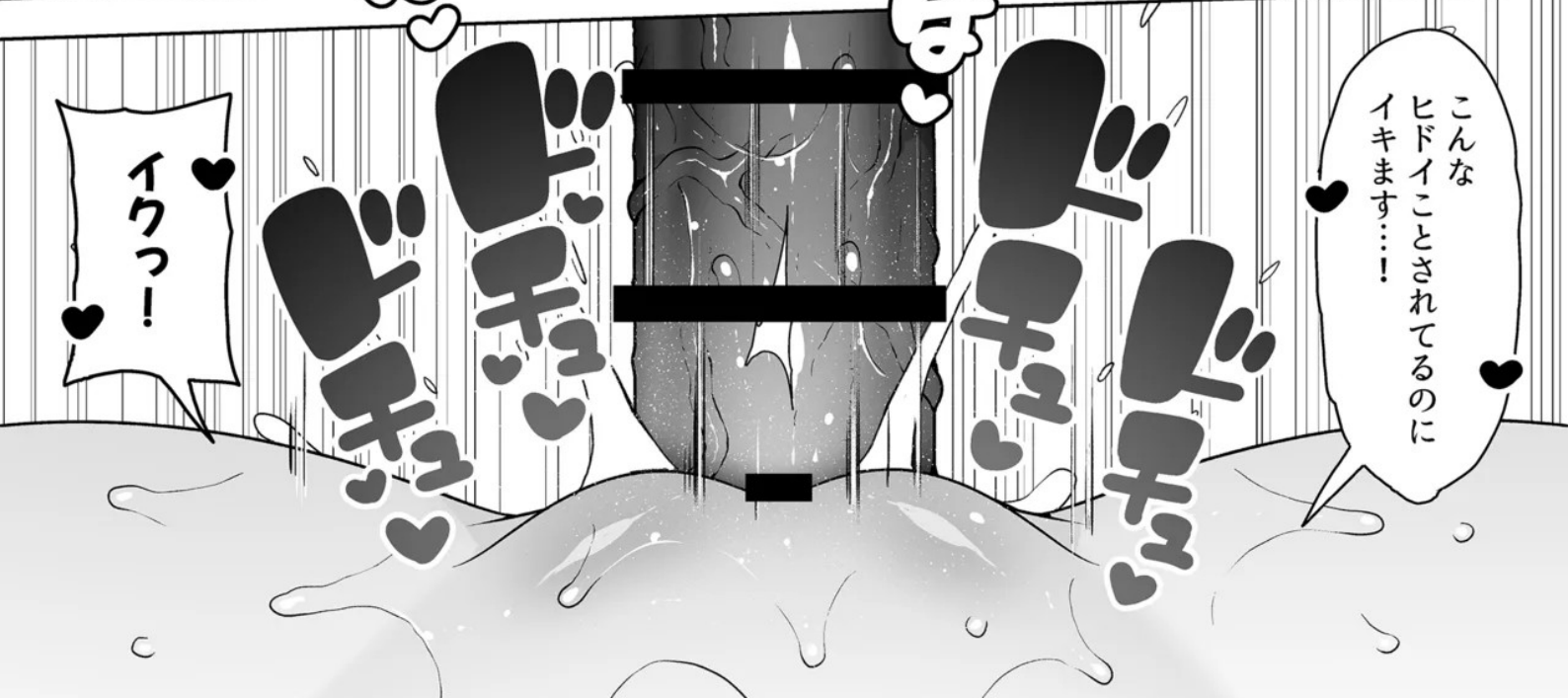
おお...♡







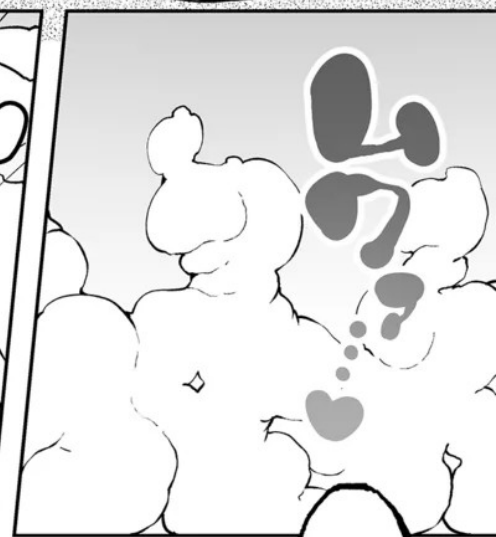
















おまんこ
ごりゅごりゅ
されるぅ…♡

ゴリゅッ♡

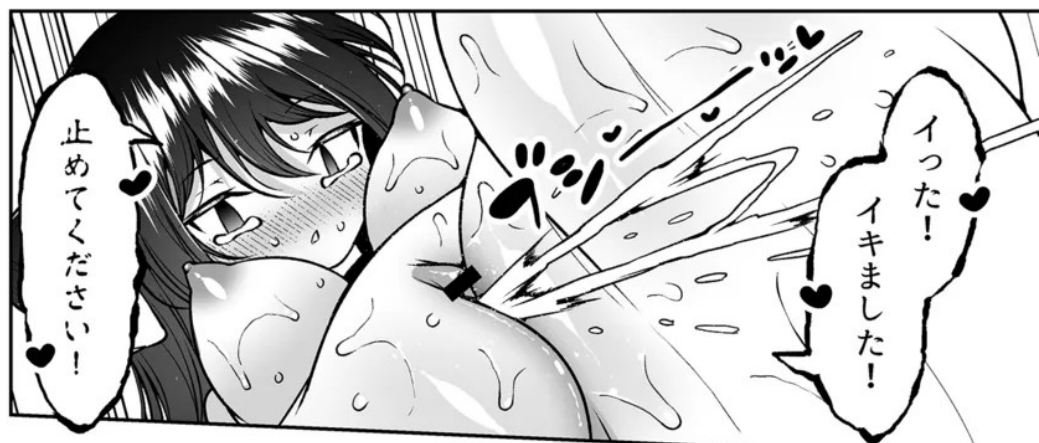
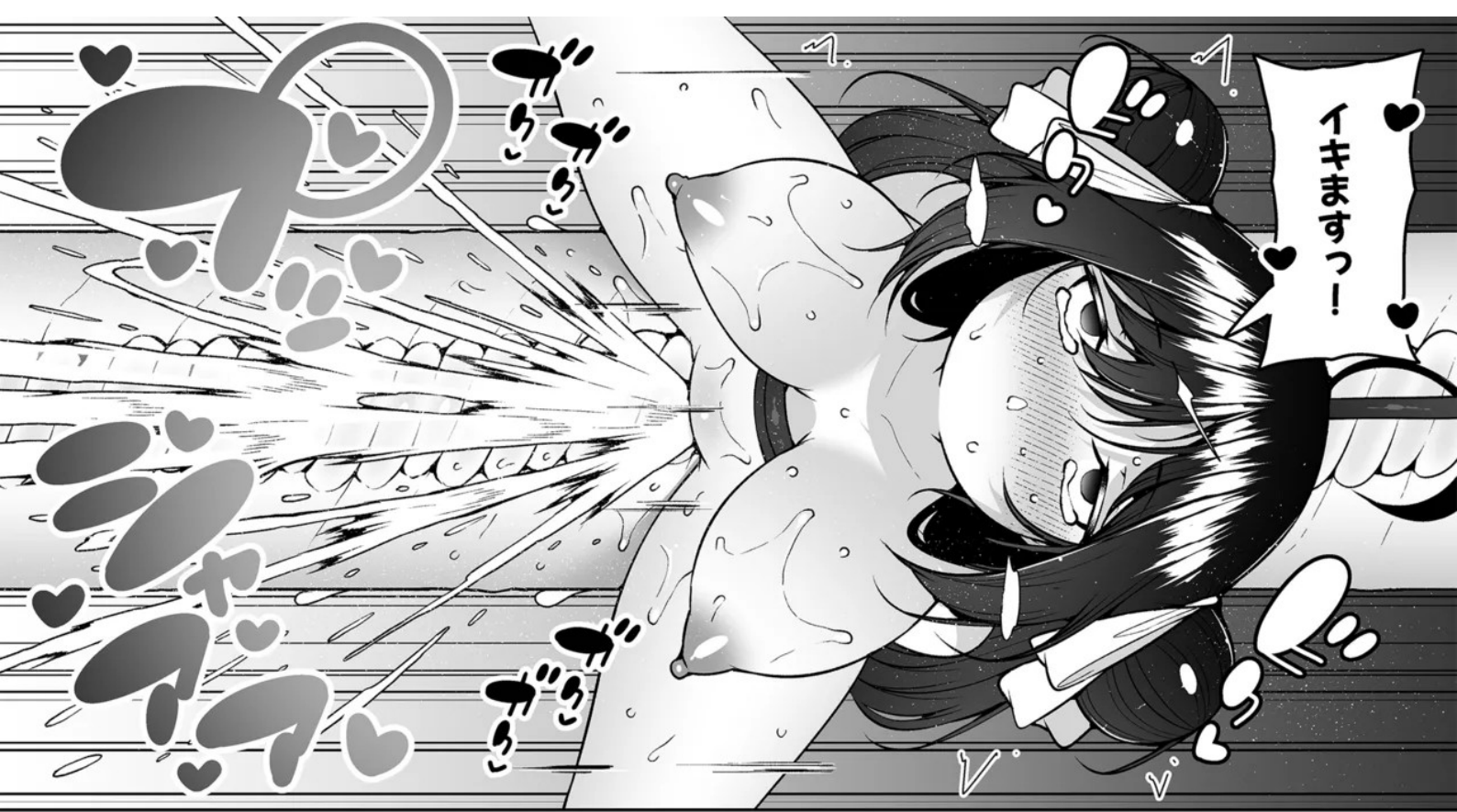


イクイクイクッ！

マジで無理
すぐに
イキます

ズリゅッ♡

ズリゅッ♡







...おまんこ...
まだイクっ...

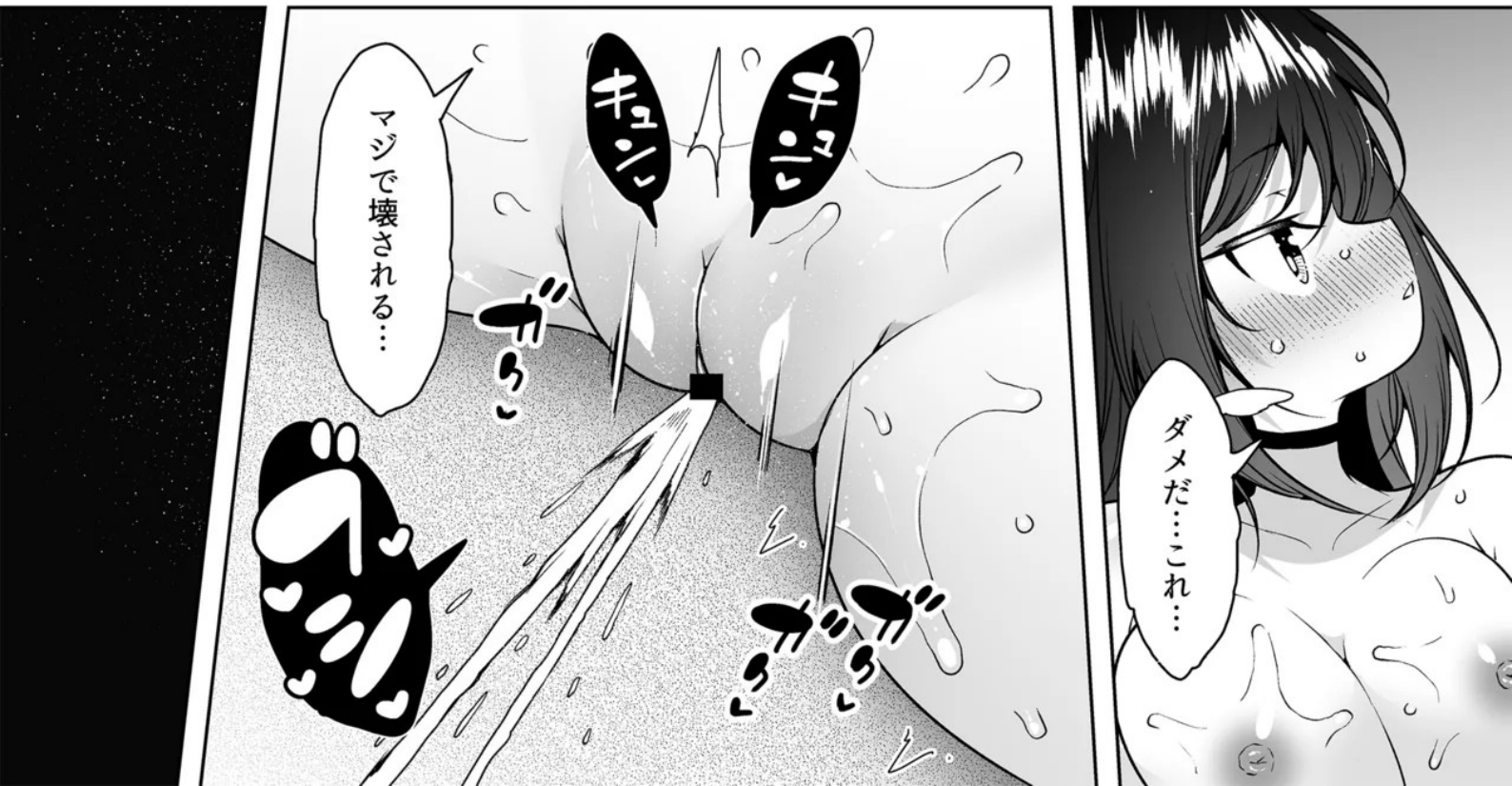
これで... 終わり...?

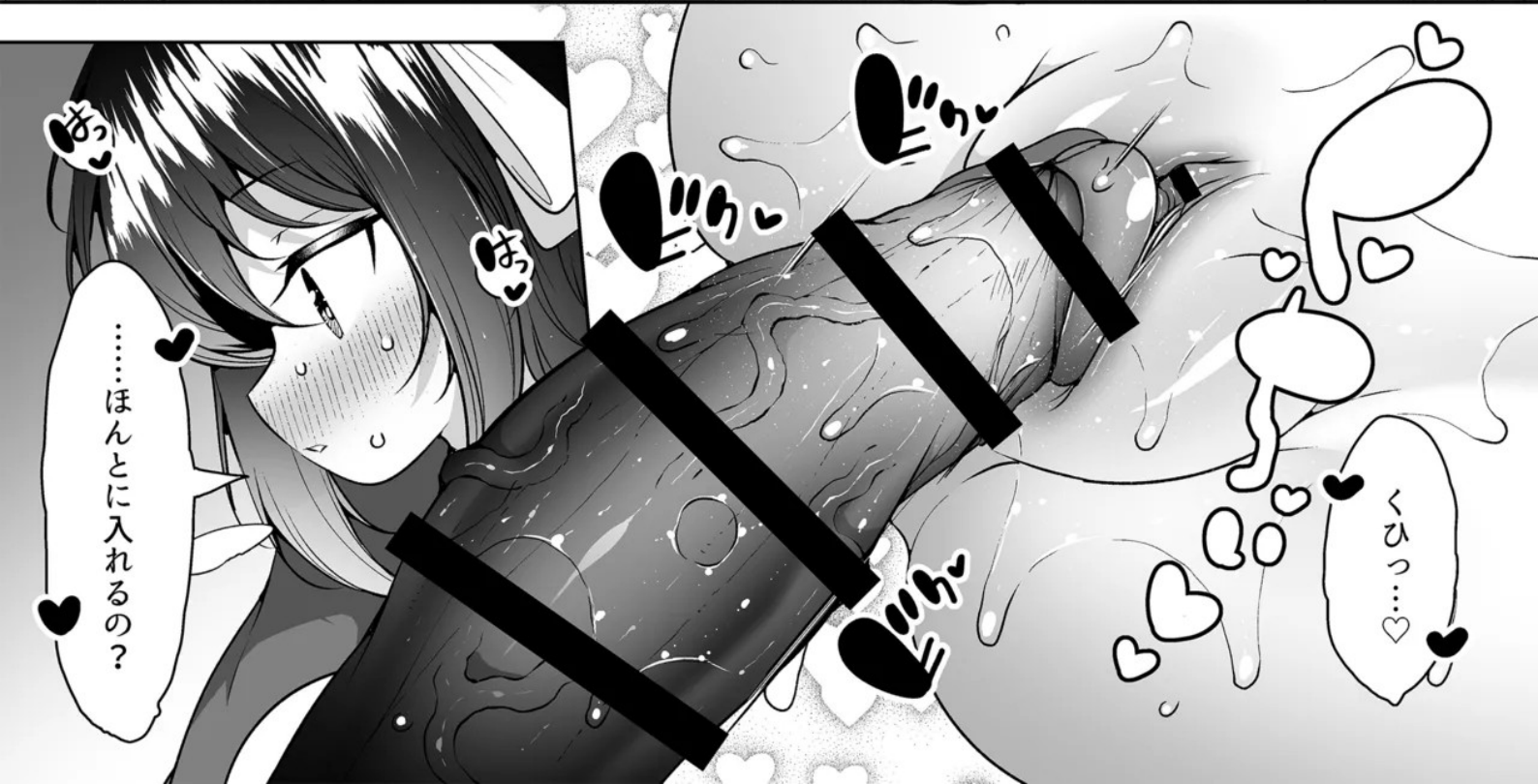
びしょ

びしょ

びしょ











あーっ

ビクッ

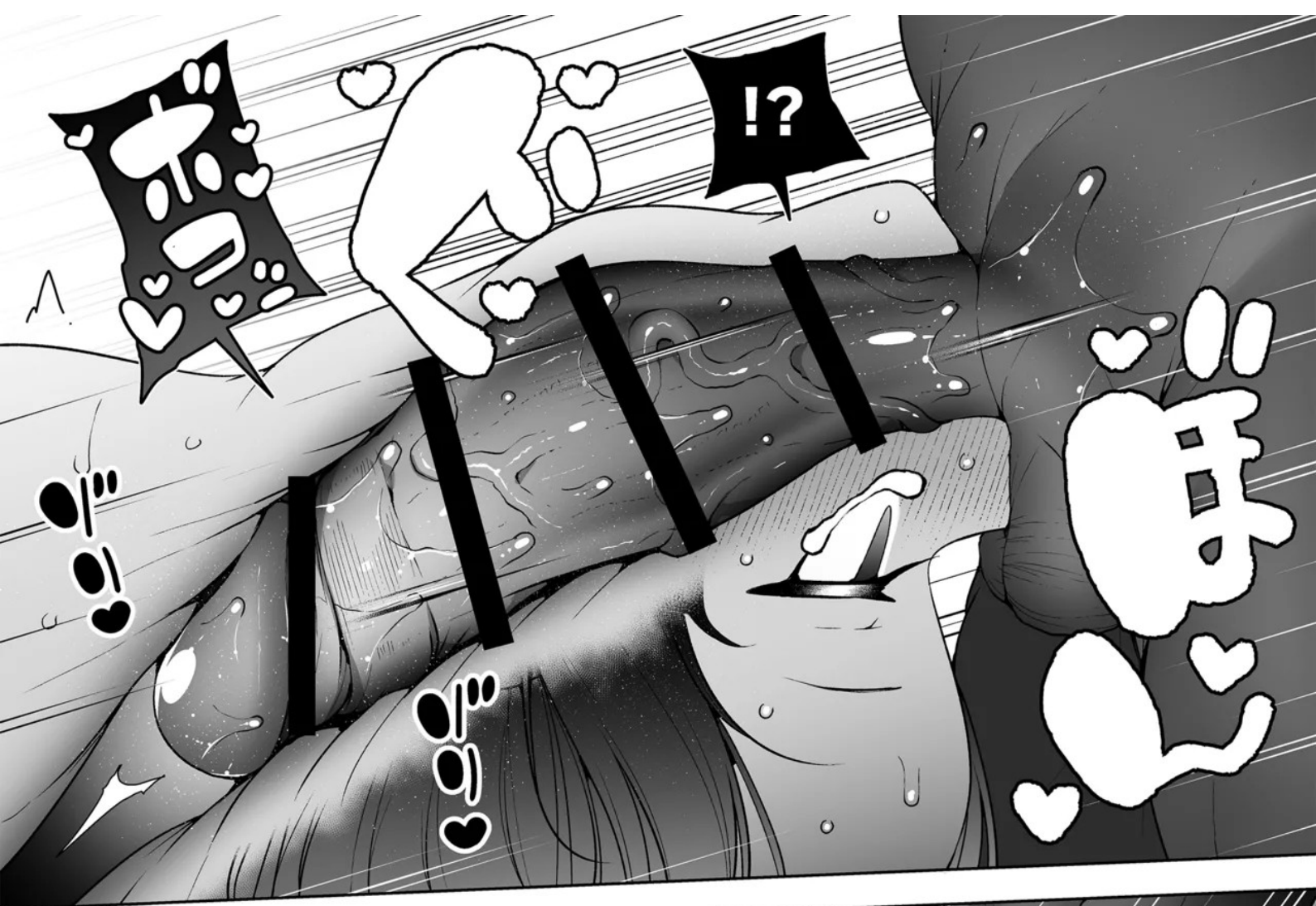
じゅわん
あーっ
あーっ
あーっ
あーっ

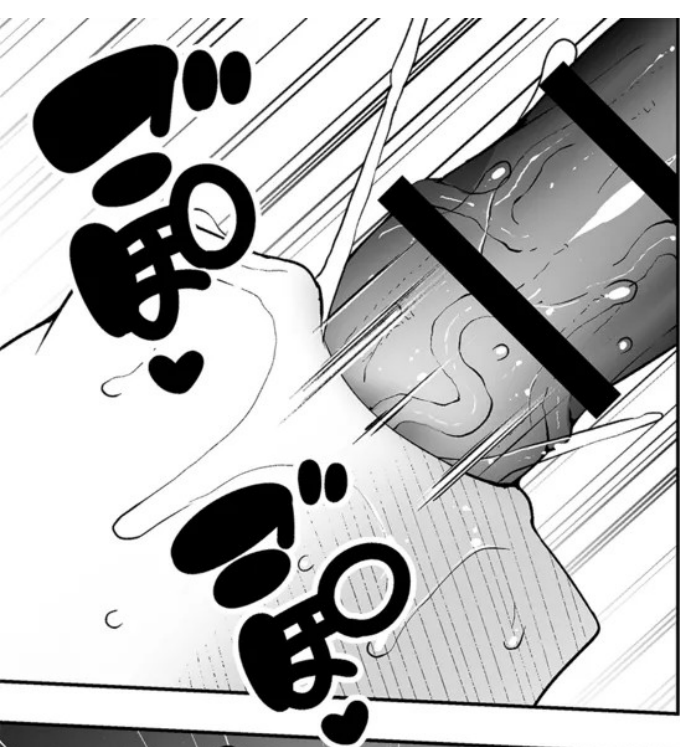
あーっ

あーっ

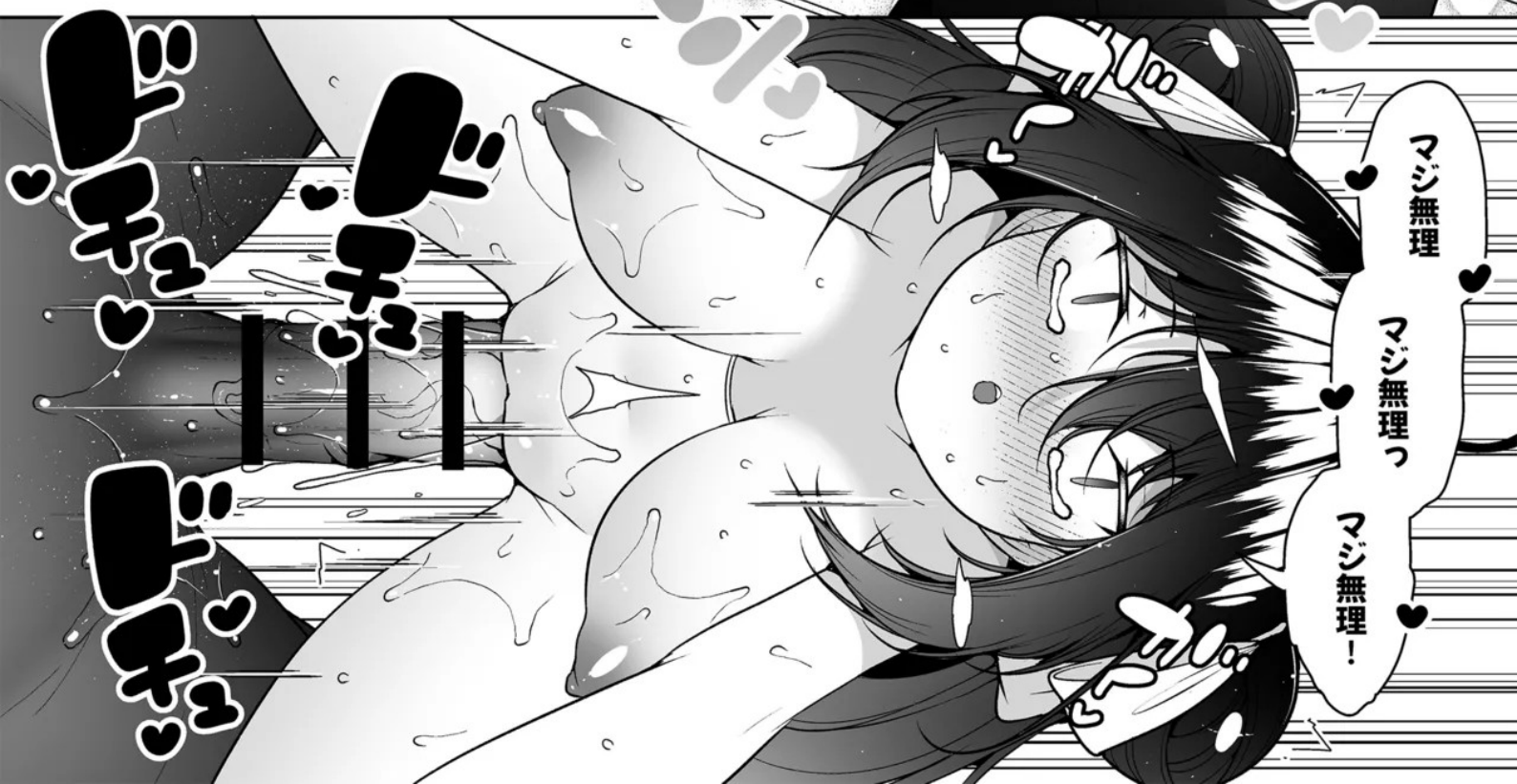
あーっ

あーっ





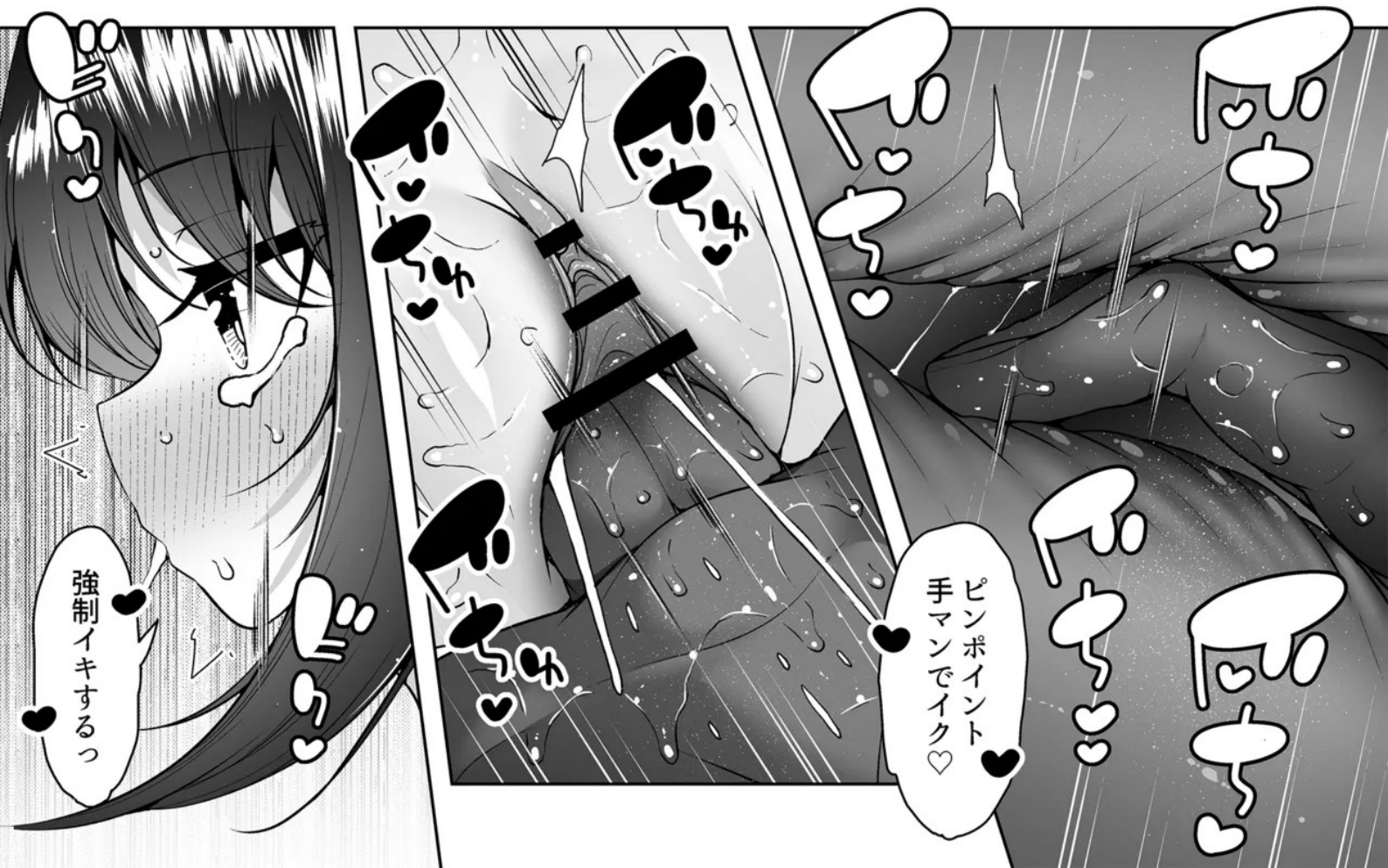






















絶対勝てる

この魔法で今度こそ
杏ちゃんのお顔を
トロトロにするんだから！



してほしい…
ことがあるんですが…

ミミさん…
モモさん…

なにになに？
教えて！



もう…無理だ…

この気持ち…
言わないようにしてたのに…





でも…杏が
そう言うなら…



女の子が一番
言っちゃいけない
セリフだよ…

杏…それ…

杏ちゃんがエロ過ぎて
いったんだけど…

杏ちゃんのこと...

壊すね...♡









































次回予告

潮吹きを採取する工場で働くロリたち。
今回は、あかりちゃん、りんちゃん、ももちゃんの三人に密着！
強制的にイカされながらも健気に潮吹きをする勇姿に迫る――

またおしっこ
出るっ！

イクっ♡

うぐっ！

潮吹きファクトリー！

～ロリ三人組のアクメバイト～

ドドドドド











**ダウンガールの真顔アクメ！
～双子サキュバスの潮吹きエステ～**

イラスト

KENTO OKAYAMA

シナリオ

KENTO OKAYAMA

KUSO NAGAI ATOGAKI

-くそながい あとがき-



こんにちは、KENTOです。

この度は、「**ダウンガールの真顔アクメ！ ～双子サキュバスの潮吹きエステ～**」をご購入していただき誠にありがとうございます！

今回は、**100ページもの超ビッグバンボリューム**でした！

制作期間は驚異の8ヶ月も掛かりましたが、みなさんにお届けできてメチャクチャ嬉しいです！

ですが、やはり制作期間が長すぎたので、これからは50ページくらいに抑えて、もっと早くファンの皆さんにお届けできるようにしたいです。……前回も同じようなことを言っていましたが、今度こそはページを増やしすぎないようにしたい…！笑

今回の漫画のテーマは「**テンション低めな女の子が、マッサージや異種姦でイきまくる！**」でした。表情は大人しいのに、下半身は潮吹きしまくりなギャップがめちゃくちゃエッチじゃないですか！？

僕の過去の作品で「**ロリイキサーカス**」というR18漫画があるのですが、今回の作品は「**ロリイキサーカスのリメイク**」を意識しました。もちろんキャラクターやテーマはまったく違うのですが、当時よりも進化した表現や画力を存分に発揮できたんじゃないかと思います。

それと、僕の漫画の代名詞でもある「潮吹き」の表現も、前作よりパワーアップさせました。より思いっきり潮吹きしているように見せるために、潮吹きの線を強くしました。読者の方は潮吹き好きの方が多いと思うので、満足してもらえたんじゃないかと思います…！

正直、100ページの原稿を描くのはすごく大変で、何度もメンタルが折れそうになりました。ですがそのたびに、**ファンの人が書いてくれたレビューや感想を見て、すっごく元気をもらっていました**。みんな本当にありがとう。それと、過去に発売した漫画の販売数を見て、「ああ、この画面の向こう側には、こんなにたくさんの人が僕の本を待っていてくれるんだ」と感じていました。レビューや感想はなくとも、しっかりと僕の元気になっています。これからも僕の漫画の潮吹きで、ファンの方たちを元気にしていきたいです！

①僕の最初の挫折は、同時最強だった「スマブラ」で負けたことだった。

当時、僕は小学生。自分で言うのも何だが、僕は友達の中で一番ゲームが上手かった。どんなゲームをしても一番で、特に「スマッシュブラザーズ」という対戦アクションゲームでは、たまに僕が負けると「うお！ こいつKENTOに勝ったぞ！」と周りがどよめくほどだった。

次のページへ続く

そんな時、いつも遊んでいる友達とは別の小学生たちと遊ぶ機会があった。
そこでは「スマッシュブラザーズ」の対戦会が開かれていて、当時「自分は最強だ」と自負していたので意気揚々と対戦会に参加した。

結果は、惨敗だった。絵にかいたような井の中の蛙だった。
まったく歯が立たず、ボコボコにされた自分はただ困惑するのみ。

「小さな集まりの中で最強だっただけで、もっと強いやつがたくさんいるんだ…」と小学生ながらに思ったのだ。
だが、僕は身の程知らずな性格なので、その挫折もすぐに忘れ、またいつも通りゲームを楽しむ日々に戻った。

それから数十年がたち現在、身の程知らずな性格はそのまま「このまま努力すれば、俺は最強になれる」と勘違いしながら今日も生きている。もしかしたら僕は、「**努力する身の程知らず**」という性格のおかげで、いろんなことに挑戦できているのかもしれない。

②不完全こそが、個性

僕は、「**人の技術というのは、山のような形**」をしていると思っている。登れは登るほど人々は山の頂点に近づき、気が付けば同じ場所に立っている。

これはどういうことかということ、技術を完璧に近づけるほど個性が無くなり、他のクリエイターと差別化ができなくなるということだ。もちろん、人それぞれの個性は存在するため、まったく同じものは存在しない。しかし、僕は「上手い絵」を見るたびに「完璧は悪だな」と思ってしまう。それは、流行にのった上手い絵ほど「記憶に残らない」からだ。まるで、「完璧なイケメンや美女」を見ているよう。

だから僕は、山に登るのではなく、山を歩くことをしていきたい。「どっかに面白いもの落ちてないかな～」とか「ここは誰もいないから、ここでキャンプをしようかな」という感じで、相対的な技術ではなく、絶対的な技術を磨くような漫画家になりたいと思っている。

不完全こそ、人に愛される秘訣であり、その人の個性なんじゃないかなと。
ファンの人にとって僕の漫画は、「何が入ってるか分からなくて怖いけど、ワクワクして開けてみたくなるプレゼントBOX」でありたい。

③「エロ」とは本当に素晴らしいものだと思う

「エロ」とは、僕にとって最大の癒しだ。エロを目にするだけで、本当に心が救われる。
僕が生まれ持った「変態性」は、エロ漫画としてこの世に表現された。

それが自分のためだけではなく、いろんな人を楽しませられるのだから、本当に幸せでやりがいがある。
自分のために描いているのなら世の中に発表しないはずだから。

僕のエロ漫画は、「**お前も変態なんだろ？ だったら、俺と一緒に楽しもうぜ！ 同じ変態なんだからよ！**」という意志を持っている気がする。僕は自分の変態性を恥じたこともないし、誇りに思っている。だからこそ、変態丸出しなエロ漫画を描けているのだと思う。

僕がこれから意識しないといけないのは、「**ファンの変態性に負けない**」ことだ。
だって僕の方がエロくないと、ファンの人の想像力を上回れないと思うから。

「**おいおい、なんだいコイツのエロ漫画は！ クレイジーでめっちゃ抜けるぜ！**」って感じてもらうのが、僕の永遠の使命かな。

だから、ファンのみんなも僕のエロ漫画の前では、思いっきりエロを解放してほしい…！

僕のエロ漫画は、あなたを絶対に拒まないから。

ご購入ありがとうございます！
KENTO OKAYAMA
2025.6.22



KENTO OKAYAMA

無断転載 転売禁止

- ・ 本作品の転載、複製、改変、転売、翻訳などはいかなる場合も禁止します。
- ・ この漫画の著作権は、「KENTO OKAYAMA」にあります。
- ・ この漫画を「KENTO OKAYAMA」に許可なくインターネット上にアップロードする行為は犯罪です。（著作権法23条）
- ・ 10年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金、またはその両方が同時に科せられます。（著作権法第119条第1項）

・ 本作品を許可なく翻訳しインターネットにアップロードした場合、作者がそれを保存し正規品として販売します。
アップロードされた時点でこれに同意したとみなします。

- ・ 発見した場合は、すぐに法的措置を取ります。
- ・ 発見次第、警察に通報します。

All rights reserved.

Translatin,altemation or uploading on the other websites of the contents of
this work without prior authorization of the Copyright Owners is prohibited,
therefore we will save it and sell as an official product in the case you do.
to these conditions.
Tyank you.









